

お客様に愛され、親しまれるカワイを目指して

情報発信

CS（顧客満足）への取り組み

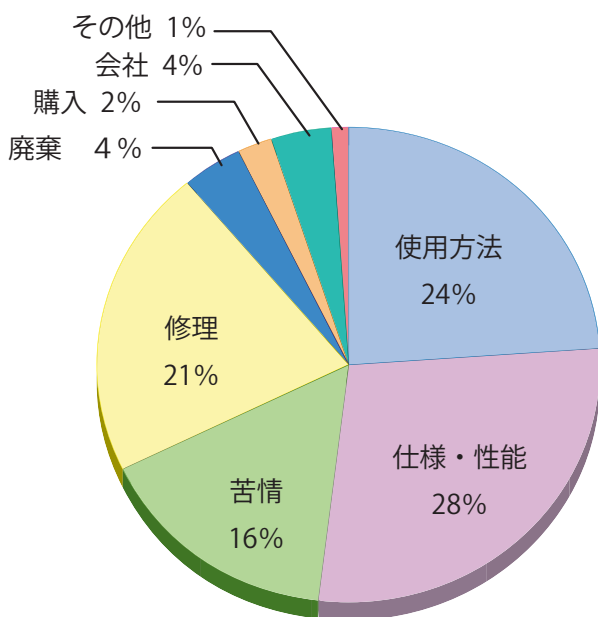
楽器購入前のご相談、購入後の楽器のご使用方法に関するご相談等、お客様から寄せられる様々なご質問に誠実で迅速な対応を行うべく、お客様相談室で受付を行っております。現在、お客様相談室は生産統括部CS環境室に籍を置き、音楽を愛する専門スタッフが皆様にとってかけがえのないパートナーを目指してサービスに努めております。

お客様相談室 TEL：053-457-1311

受付時間：

月曜日から金曜日までの 9:00～12:00、13:00～17:00

お問い合わせ内容による分類（2010年度）



アフターサービスの実施

「ピアノは生きています」というと驚かれるでしょうが、ピアノには木材・羊毛・皮革など多くの天然素材が使われています。これらの材料はとても敏感で、温度や湿度の影響をまともに受けてしまうのです。ピアノの大部分を占める木材やハンマーのフェルトは常に呼吸をしている、まさに“生命体”であり、ピアノは大変デリケートなメカニズムを持つ楽器でもあります。

そこで私達が健康管理をするようにピアノにも“調律”という名のメディカルチェックが必要なのです。

カワイの調律師たちは厳しい訓練を受けた技術者で、ピアノの主治医として、ピアノを常にベストコンディションに保つためのケアをしています。

調律サービス部 TEL：053-457-1256

ピアノメンテナンスを通じた社会貢献

カワイは、ピアノの調律の啓発や技術の向上を目的とした団体である（社）日本ピアノ調律師協会（通称ニッピ）の主旨に賛同し、その活動に協力しています。

日本ピアノ調律師協会は、ピアノを国民の芸術的財産として位置づけ、その運営管理を行なうことにより社会道徳的要請に応えるべく、会員資質の向上、調律技術者の社会的信用の維持向上に取り組んでいます。カワイでは調律技術者のほとんどがニッピの会員です。

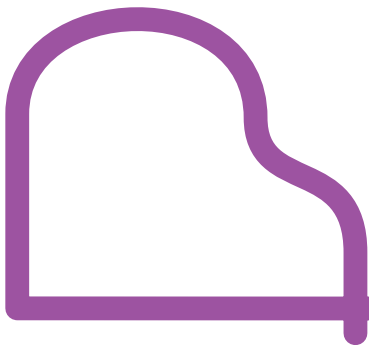
世界最大規模のアフターサービス網

約350名の調律師が直営ネットワーク（日本全国120拠点）に配置され、全国津々浦々のお客様の大切なピアノのアフターサービスに従事しています。全てカワイの社員です。入社後も、数々の技術研修制度により技術の研鑽に努め、お客様のご希望にお応えします。さらに、コンサート会場でのピアノ調律を担当する

MPA(*)は、国内外のコンクールやコンサートの場面でアーティストのハイレベルなご要望にもお応えしております。

(*)MPA: Master Piano Artisan





環境社会報告書のホームページによる開示

カワイのホームページのトップページの「会社情報」から、「環境への取り組み」に進んでいただきますと、過去の環境報告書もご覧いただけます。

<http://www.kawai.co.jp>



環境社会報告書の継続的発行

カワイでは2001年より毎年、「環境報告書」を発行し、2004年からは社会的側面についても記載し、「環境社会報告書」を発行しています。

多くの皆様に持続可能な社会の実現に向けたカワイの活動を知っていただくよう今後も情報提供を続けてまいります。

